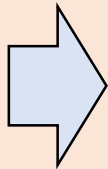


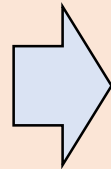
フォローアップの流れ

意見具申後、関係行政機関の取組状況の確認等を
事故の発生の状況等に鑑み、適切な時期に実施する。

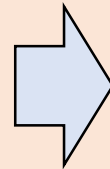
意見具申



取組の実施
【関係行政機関】



関係行政機関の取組
状況を書面で確認



関係行政機関の公開
ヒアリングを実施

(1)(2)の状況を踏まえ、
フォローアップを終了するかについて決定。
(1) 関係行政機関の取組
(2) 同種類事故のリスク
(『フォローアップの終了』を参照)



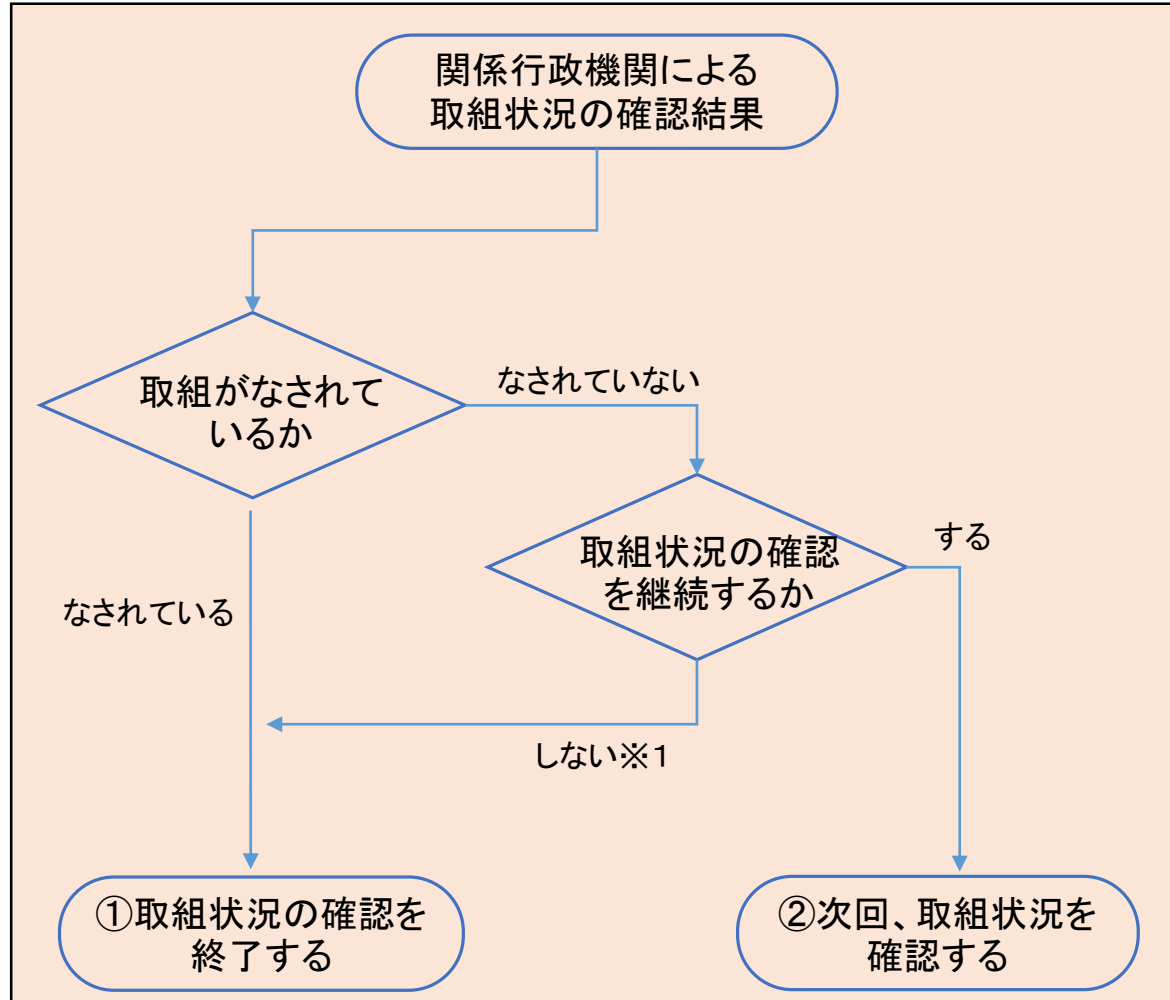
フォローアップ終了

枠内は消費者安全調査委員会で実施

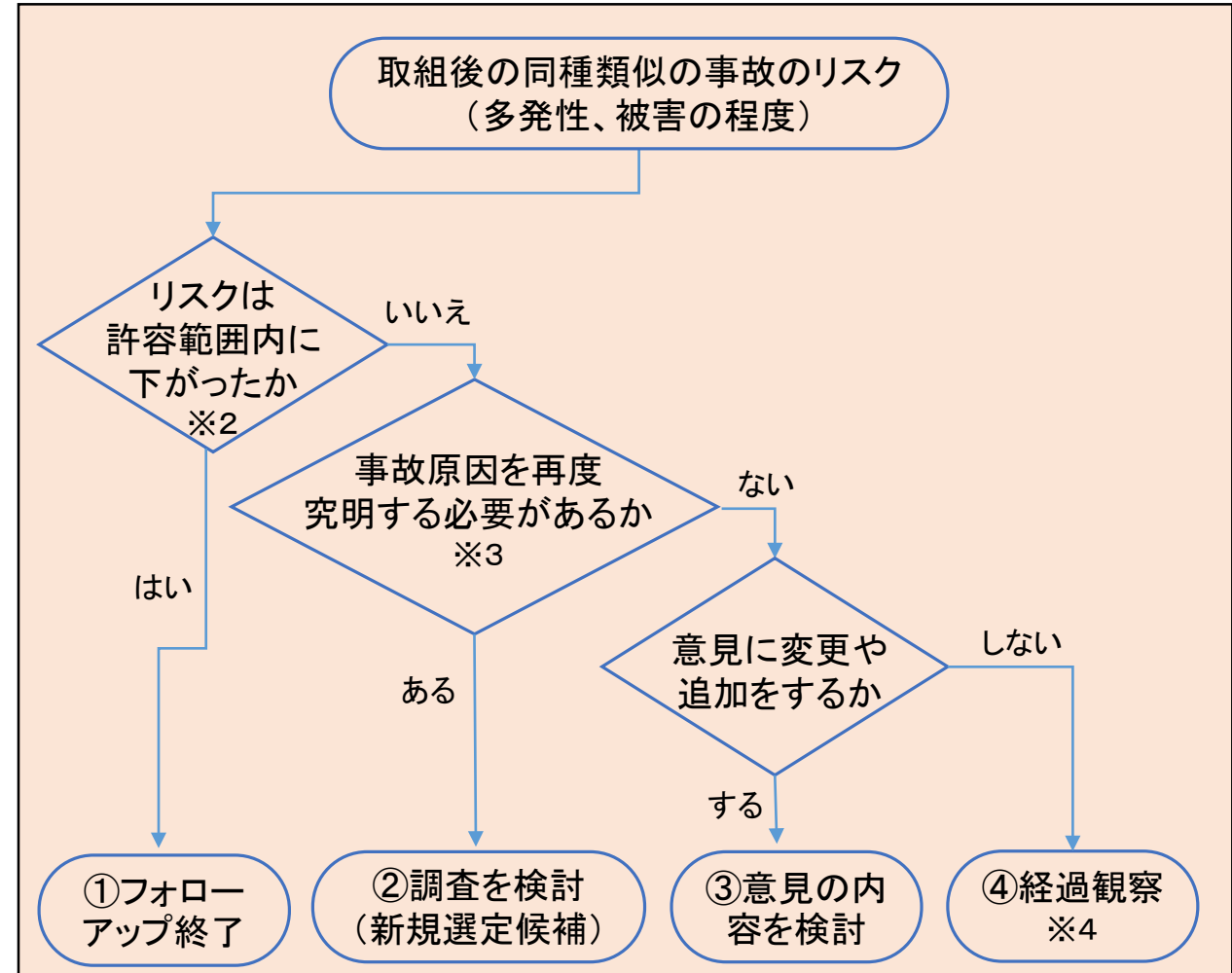
フォローアップの終了

(1)(2)の状況を踏まえ、消費者安全調査委員会でフォローアップを終了するかについて決定。

(1) 関係行政機関の取組



(2) 同種類別の事故のリスク



※1 確認の必要がなくなった場合、対応を変更する場合など。

※2 現在の社会の価値観に基づいて与えられた状況下で受け入れられるリスクのレベルに下がった場合(JIS Z 8051:2015 (ISO/IEC Guide 51:2014) 安全側面—規格への導入指針)。

※3 新たな証拠又は知見が利用可能となった場合。

※4 同種類別の事故の発生状況について、事故調査室において確認。